

消防だより

令和6年(2024年)
4月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 1件
救急 : 430件
救助 : 4件

令和6年度全国統一防火標語 「守りたい 未来があるから 火の用心」

地震に対する備え

1月1日(月・祝)に発生した能登半島地震により、多くの地域が甚大な被害を受け、多くの方々が被災されました。

大きな地震が発生すると、家の中の家具が倒れ、負傷したり家具の下敷きになり避難ができなくなります。また、転倒した家具により逃げ道がふさがれてしまう可能性もあります。

皆さまのお宅は、家具の転倒防止対策を行っていますか?家具が転倒しないよう壁や床に固定し、高齢者や小さな子どもがいる部屋には大きな家具は置かず、なるべく小さい家具を置くなどの対策が必要です。

近い将来発生するといわれている南海トラフ地震の対策を適切に行い、被害を最小限に抑えましょう。

快適な夏を過ごすため 熱中症の予防対策

これから夏本番を迎え、熱中症が起こりやすくなります。熱中症とは、気温や湿度が高い環境下で体温調整がうまくいかず、目まいや吐き気、意識障害などさまざまな症状を引き起こす状態です。

予防対策

・喉が渇く前から、こまめに経口補水液やスポーツドリンクで水分補給をしましょう。

・涼しい服装を心掛け、帽子や日傘などで日よけ対策をしましょう。

・日頃から体調管理を十分に

行い、暑さに

備えた体づく



応急手当

・風通しの良い日陰やエアコンが効いた部屋などの涼しい場所に移動させましょう。

・首の周り・脇の下・太ももの付け根など太い血管の部分冷やしましょう。

6月第2週は危険物安全週間

6月2日(日)～8日(土)の1週間は危険物安全週間です。危険物安全週間は、危険物に対する意識の高揚および啓発を推進することにより、各事業所における自主保安体制の確立を図ることを目的としています。

身近な危険物には、ガソリンや灯油、消毒用アルコール、塗料などがあります。取り扱い方法を誤ると思わぬ事故につながる可能性があります。各事業所、家庭で扱う際は、危険物の特性を理解した上で正しく安全に取り扱い、事故を未然に防ぎましょう。

令和6年度危険物安全週間推進標語

「次世代へ つなごう無事故と
青い地球(ほし)」

病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時)
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

